

Ⅲ. 平成24年度 支部事業計画

◎北海道支部

1. 総会・主な役員会等

期 日	会 議 名 称	主 な 議 題	場 所
平成24年4月6日	商議員会	平成23年度事業・決算報告 平成24年度事業計画・予算 平成24年度役員改選(案)	札幌市
平成24年4月25日	支部総会	平成23年度事業・決算報告 平成24年度事業計画・予算 平成24年度役員改選(案) 平成23年度支部5賞授与	札幌市
平成24年4月25日	幹事会	平成24年度の事業計画の執行	札幌市
平成24年10月上旬	幹事会	平成24年度活動テーマ	札幌市
平成24年10月上旬	商議員会	平成24年度活動テーマ	札幌市
平成25年2月中旬	幹事会	平成25年度事業計画・予算	札幌市
平成25年2月下旬	商議員会	平成25年度事業計画・予算	札幌市
平成24年4月～ 平成25年3月	総務担当幹事会 各担当幹事会	執行状況の報告等	札幌市

2. 支部行事

期 日	行事名	講演題数	参加者数	開催場所
未 定	第1回講習会(題目未定)	未定	100名	札幌市
未 定	第2回講習会(題目未定)	未定	100名	札幌市
未 定	選奨土木遺産見学会	未定	未定	未 定
平成25年2月2日～ 平成25年2月3日	年次技術研究発表会	200編	700名	函館市

3. 本部および他学協会との共催・後援・協賛の行事

期 日	種 別	行事名	講演題数	参加者数	開催地
未 定	共 催	映画会(題目未定) (映像映画委員会) (北海道イブニングシアター)	3回	100名	札幌市
平成25年3月上旬	共 催	講演会(題目未定) (地盤工学会)	2題	100名	札幌市

4. 「土木の日」および「くらしと土木の週間」関連行事、その他市民参加行事

期 日	行事名	講演数等	参加者数	開催場所
平成24年7月下旬	現場見学会	2～3箇所	40名	未 定
平成24年11月18日	選奨土木遺産認定書授賞式		150名	札幌市
平成24年11月18日	講演会	2題	150名	札幌市
平成24年11月18日	映画会	1本	150名	札幌市
未 定	地方における市民参加行事			4地区

5. 研究奨励および業績の表彰

名 称	授与件数	授与するもの	時 期	開催場所
北海道支部功労賞	3～4	賞状・記念品	平成25年4月下旬	支部総会
北海道支部奨励賞	1～3	賞状・メダル	平成25年4月下旬	支部総会

北海道支部優秀学生賞	18～22	賞状・記念品	平成25年4月下旬	支部総会
北海道支部技術賞	2～5	賞状・記念品	平成25年4月下旬	支部総会
北海道支部地域活動賞	2～3	賞状・記念品	平成25年4月下旬	支部総会

6. 出版物

名称	発行時期	発行部数	サイズ	総頁数
平成24年度論文報告集(第69号)	平成25年1月下旬	280部	(CD-ROM)	900頁

7. VISIT(職場訪問)事業

期日	参加定員	訪問先
未定	未定	4地区

8. 札幌市生涯学習講座[市民カレッジ]

期日	参加定員	開催場所
未定	未定	札幌市

◎東北支部

1. 総会・主な役員会

平成23年度商議員会 (H24. 4. 24)	・平成23年度事業報告および決算報告 ・平成24年度事業計画および収支予算 ・平成24年度本部役員および支部役員
支部総会 (H24. 5. 18)	・平成23年度事業報告および決算報告 ・平成24年度事業計画および収支予算 ・平成24年度本部役員および支部役員
商議員会 (2回:1月下旬、4月中旬)	・平成24年度事業報告および決算報告 ・平成25年度事業計画および収支予算 ・平成25年度本部役員および支部役員
幹事会(4回:4月上旬、6月下旬、10月上旬、1月上旬)	・平成23年度事業実施状況報告等
部会会議(適宜開催:総務部会3回程度/年・土木の日行事部会6回程度/年・継続教育部会6回程度/年)	
役員会・懇話会 (H24.1月中旬)	・平成24年度事業実施、収支中間報告

2. 支部行事

	(予定)	(参加者数)	(開催地)
東北の土木技術を語る会「講演会及び座談会」(1回/年)		150名	仙台市
橋梁保全に関するシンポジウム(演題:未定)			未定
東北支部技術研究発表会(400題程度)	(3月上旬)	500名	仙台市
学生交流会	(3月上旬)	50名	仙台市

3. 「土木の日」及び「くらしと土木の週間」関連行事、その他市民参加行事

見学会(仙台地区・北東北地区)	未定	未定
土木の日特別行事パネル展(未定)	未定	未定
土木の日特別行事防災に関するシンポジウム(未定)	11月中旬	仙台市

4. 支援活動(共催・協賛含む)

調査・研究会に関する支援活動	5件程度
学生見学会(各大高専における学生対象の見学会への助成)	10校程度
次世代教育への支援活動	3件程度
広報・啓発活動に関する支援活動	3件程度

5. 委員会活動

支部活動活性化推進委員会	3回程度
土木遺産観光交流研究会	3回程度
選奨土木遺産選考委員会(東北支部選奨土木遺産候補選定)	1回
技術開発賞・研究奨励賞選考委員会	2回
総合技術賞選考委員会	1回
東日本大震災に関する東北支部学術合同調査委員会	適宜

- | | |
|----------|------|
| 7. 支部表彰 | |
| 1) 総合技術賞 | 3件程度 |
| 2) 技術開発賞 | 3件程度 |
| 3) 研究奨励賞 | 7件程度 |

◎関東支部

1. 総会・主な役員会

(1) 支部総会（第49回）（H24.5.17）

- ①平成23年度事業報告および収支決算報告の承認
- ②平成24年度事業計画および収支予算の承認
- ③商議員の改選の承認
- ④新役員の紹介
- ⑤第39回技術研究発表会優秀発表者表彰
- ⑥第13回「写真コンテスト」入賞者表彰

(2) 役員会議等

- | | |
|--------------------------------|------|
| ①商議員会 | 1回 |
| ②全体幹事会（支部長、幹事長、副幹事長、幹事） | 1回 |
| ③運営幹事会（支部長、幹事長、副幹事長、主査、副主査、幹事） | 3～5回 |
| ④担当部会・委員会（委員会、主査幹事、幹事、委員） | 適宜 |
| ⑤関東地区役員候補者選考委員会 | 適宜 |

2. 講習会

(1) 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」

－技術士第二次試験受験のための実践講習会－第23回
ほか、新テーマで3～4回程度

3. 講演会

状況に応じて開催

4. 第40回技術研究発表会（H25.3）

5. 見学会

2回

6. 第18回土木系学生によるコンクリートカヌー大会

7. 第14回「土木のある風景」写真コンテスト

8. 「談話会」

新テーマで3～4程度開催

9. 土木学会「国土の再設計」関東支部タスクフォース

適宜

10. 全国大会実行委員会・幹事会

適宜

11. 学生、生徒および一般を対象にした広報活動

適宜

12. 「土木の日」および「くらしと土木の週間」の関連行事

13. 企画助成の支援

14. Student Chapter 活動支援

15. 各ブランチ活動に対する支援

16. 土木学会認定技術資格試験実施に協力

17. 土木学会選奨土木遺産選考に協力

18. メルマガ配信（2回／月）

新潟会

第34回総会（H24.5.9）

講演会（3回）

第30回研究調査発表会（H24.10.30）（新潟大学担当） 土屋雷蔵賞授与

研究活動：コンクリート構造物の診断技術の開発に関する研究委員会

建設事業イメージアップ活動（日本建設業連合会北陸支部との共催）

「土木の日」関連行事

- ①イメージアップ親子見学会
- ②講演会
- ③その他

研修会 40名程度

幹事会

定例会

その他：新潟県内の土木施設を新潟会のホームページで紹介
コンクリート構造物についての講習会

山梨会

総会 (H24.4月)

幹事会

講習会・研修会 (参加者150名程度/回)

土木の日関連行事 見学会 (H24.11月中旬)

11回
2回程度

群馬会

第24回通常総会

会員の技術と知識の向上を図るため、講演会、講習会、見学会等を実施する。

- (1) 講演会 参加者 (50名程度) 1回程度
- (2) 講習会 参加者 (50名程度/回) 2回程度
- (3) 見学会 参加者 (30名程度/回) 2回程度

「土木の日」および「土木とくらしの週間」の関連行事として土木事業のPR活動をする。

適宜

会員増加のための活動を一層推進する。

会員相互の親睦を図るため、懇親会および懇談会を実施する。

適宜

機関誌「群馬を拓く」を発行する。

栃木会

総会 (H24.7月)

講演会、意見交換会の実施

現場見学会およびエクスカージョンの実施

役員会・部会

広報活動の積極的な展開

「土木の日」イベント事業

「とちぎの土木遺産ハンドブック」の作成

各種講習会、シンポジウム等への参加・支援

技術研究発表会の開催

適宜

茨城会

総会 (H24.7)

講演会 (年2回)、イブニングセミナー (年3~4回) の実施

建設事業のイメージアップ活動事業に参加し、土木事業のPRを図る。

土木の日見学会、建設遺産見学会の実施

分科会活動

幹事会 (毎月開催予定)

広報事業 (茨城会会報、HPの運用)

◎中部支部

1. 総会・主な役員会

支部総会：1回 平成24年5月14日/名古屋市

商議員会：3回 平成24年9月・12月・平成25年2月/支部事務所

幹事会：原則として4・8・1月を除く月の第三水曜日/支部事務所

顧問会：1回程度 平成24年12月/名古屋市

WG会議：随時 (一般的には、幹事会と同日開催)

調査研究委員会選考委員会：必要に応じて
 優秀研究発表賞選考委員会：必要に応じて
 技術賞選考委員会：必要に応じて
 土木学会選奨土木遺産中部支部選考委員会：必要に応じて
 地域貢献事業運営委委員会：必要に応じて
 緊急災害対応委員会：必要に応じて
 全国大会実行委員会：必要に応じて

2. 行事

研究発表会：1回 平成25年3月／愛知工業大学

技術講習会：4～5回 (1) 平成24年4月16日(月)「技術士資格取得のためにー建設部門の2次試験に備えるー」
 ／名古屋市

(2) 「ポンプ指針と高流動コンクリートの講習会」(6月下旬開催予定)

(3) 以降は企画検討中

講演会：随時

地域貢献事業：

- (1)土木技術者と学生の交流活動
- (2)市民対象講座
- (3)出前講座

「土木の日」及び「くらしと土木の週間」の行事：

市民見学会：3回 平成24年11月／名古屋市、三重県、長野県

土木の日親子見学会：1回 平成24年11月

エクスカージョン：3回 平成24年度中

学生交流活動：1回 平成24年11月

3. その他

調査研究委員会

- ・「地域の歴史・教訓に減災を学ぶ調査研究委員会」
 委員長：辻本哲郎（名古屋大学大学院工学研究科）
- ・「ASR と輪荷重との複合作用による床版劣化の実態調査委員会」
 委員長：榎谷 浩（金沢大学理工研究域）
- ・「土木技術者育成・評価に関する研究委員会」（継続）
 委員長：野口 好夫（名古屋市緑政土木局）

◎関西支部

1. 総会・役員会

総会

第85回支部総会(H24.5.9)

役員会

商議員会

2回

幹事会

全体幹事会

4回

主査幹事会

随時

担当幹事会

随時

特定事業幹事会

随時

運営に関する会議

役員候補者等選定 WG 打合せ会

1回

支部に関する懇談会

1回

2. 委員会・行事等

2.1 委員会・グループ

関西支部技術賞選考委員会

選考委員会	4回
技術賞候補発表会	1回
土木学会選奨土木遺産支部推薦委員会	
推薦委員会	3回
調査部会	1回
幹事会	2回
社会基盤施設の維持管理のための各種スキーム検討委員会	
委員会	3回
分科会	10回
東北地方太平洋沖地震による津波災害特別調査研究委員会－南海・東南海地震津波に備えて－	
委員会	5回
報告会	3回
平成26年度全国大会準備委員会	
委員会	4回
「安全な国土への再設計」支部連合プラットフォーム	
支部タスクフォース打合せ会	4回
調査研究委員会	
平成 23～24 年度調査研究委員会	1件
平成 24～25 年度調査研究委員会	1件
平成 25～26 年度委員会募集	1回
共同研究グループ	
ワークショップ(平成 23 年度グループ)	1件
平成 24 年度グループ(継続 1、新規 2)	3件
平成 25 年度グループ募集	1回

2. 2 企画講習会関連行事

主催行事

関西支部年次学術講演会(H24. 6. 9)

場所:神戸市立工業高等専門学校

一般講演:343題

共催:神戸市立工業高等専門学校

第 26 回コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本に関する研修会(H24. 7. 31～8. 1)

場所:建設交流館

維持管理の時代を迎えた土木技術者の役割と技術伝承に関する特別講演会(H24. 8. 31)

～土木技術者に継ぐ、地震対策等での課題解決例・関連構造開発例等の紹介と今後の課題～

場所:建設交流館

橋梁の維持管理へのモニタリング技術の適用に関する調査研究委員会講習会(H24. 9. 28)

場所:大阪市立大学文化交流センター

高専学生対象講演会(未定)

場所:福井工業高等専門学校

新春講演会・交流会(H25. 2)

場所:未定

分会(ブランチ)設立と活動

特別共催行事

建設技術展 2012 近畿 (H24. 10. 31～11. 1)

場所:マイドームおおさか

主催:日刊建設工業新聞社、(社)近畿建設協会

共催行事

コンクリートカヌー競技大会 (H24. 8. 21)

場所:兵庫県立円山川公苑

主催:近畿高校土木会

地方講演会(福井県)(未定)

場所:福井県

共催:福井県建設技術協会(予定)

平成 24 年度施工技術報告会 (H25)

場所:建設交流館

共催:(社)地盤工学会関西支部、(社)日本建設機械施工協会関西支部

2. 3 市民対象行事

主催行事

小中高生対象見学会 (H24. 5. 26)

内容:京都縦貫自動車道工事現場他

小中学生対象土木実験 (H24. 7. 27)

内容:水中不分離性コンクリート他

教員免許状更新講習 (H24. 8. 1)

内容:知っておきたい!環境に優しい資源再生術

見学先:神戸市東灘処理場

一般市民対象見学会 (H24. 10. 13)

内容:和歌山下津港(海南地区)直立浮上式津波防波堤工事他

『土木実験・プレゼン大会』～どうして?なぜ?が一目でわかる～(H24. 10. 31)

場所:マイドームおおさか(建設技術展2012近畿)

「土木の日」関連事業

「土木の日」関連行事関西地区連絡会

3回

「土木の日」絵画の募集 (H24. 6. 1～9. 10)

テーマ:災害に強い未来のまち ～土木がつくる～

FCC(フォーラム・シビル・コスモス)

平成24年度フォーラム (H24. 11)

1回

FCC土木カフェ(関西広域版・地域限定版)

6回

2. 4 刊行物・資料

行事案内発行

5回

[平成 24 年度関西支部年次学術講演会講演概要 \(CD-ROM\) \(H24. 5\)](#)

1回

[支部だより刊行 \(H24. 7\)](#)

1回

[平成 24 年度関西支部講習会テキスト](#)

随時

◎中国支部

1. 総会・主な役員会等

・平成24年度支部総会 (H24.4.20)

メルパルク広島(広島市)

平成23年度事業報告・決算報告の承認

平成24年度事業計画・予算の承認

平成24年度役員の承認

中国支部の規程等の改訂

- ・商議員会（2回を予定）
- ・幹事会（6回を予定）
- ・役員選出委員会（1回を予定：24.12月）
- ・選奨土木遺産支部選考委員会（数回を予定）

2. 支部行事

- ・特別講演会

日時及び場所：第1回（H24.4.20）メルパルク広島

演題：「真に豊かな日本社会を考える」－科学技術の功罪とこれからの土木－

講師：土木学会会長 山本 卓朗 氏

日時及び場所：第2回（H24.6.9）呉工業高等専門学校

演題：「南海トラフの海底地震を探る」

講師：独立行政法人 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究 プロジェクト 技術研究統括 金田 義行 氏

- ・支部研究発表会（H24.6.8～9） 呉工業高等専門学校（広島県呉市）
- ・工事報告会（地盤工学会中国支部と共催）
日時及び場所：（H24.11月～12月頃を予定）
- ・選奨土木遺産認定授与式（H24.11月）、講習会等の実施

3. 土木の日関連行事

- ・第5回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール作品大募集！
（作品募集：H24.7月～9月、作品展示：H24.11月上旬～中旬、表彰式：H24.11月）
- ・体験行事、見学会、講演会、コンテスト等 約10件を予定（H24.4月～12月）中国地方各県

4. 研究活動

- ・調査研究活動
「安全な国土への再設計」支部タスクフォース委員会（予定）
- ・研究活動助成
調査研究活動助成（A） 4件程度
調査研究活動助成（B） 2件程度

5. 表彰

- ・中国支部研究発表会若手優秀発表者賞：35名程度
- ・優秀学生表彰：35名程度
- ・第5回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール入賞者表彰：63名程度

6. 技術相談

随時受付

7. 出前講座

随時受付

◎四国支部

1. 支部総会（H24.5.18）

- ・特別講演会
- ・総会

三翠園ホテル(高知市)

- ・交流会
- 2. 商議員会 2回開催 (H24.5.18、H24.11月)
- 3. 幹事会
 - 全体幹事会 3回開催 (H24.4.26、H24.7月、H25.2月)
 - 運営幹事会 1回開催 (H24.10月)
- 4. 第18回技術研究発表会 (H24.5.19) 高知工科大学
 - 一般発表 計7部門 174編予定
 - フォーラム
- 5. 講演会、講習会、シンポジウムなど

【支部主催行事】

- ①(仮称)コンクリートのポンプ施工指針 [2011年版] & 高流動コンクリートの配合設計・施工指針発刊に関する講習会 (H24.5月～12月の間で) サンメッセ香川(予定)
- ②南海地震四国地域学術シンポジウム (H24.11月) 高松市
- ③国際問題研究委員会講演会
- ④社会資本整備を通じた地域づくりフォーラム (H25.2月) 愛媛大学
- ⑤防災教育フォーラム (H25.2月) 愛媛大学
- ⑥平成25年自然災害フォーラム (H25.2月)
- ⑦学術講演会
- ⑧四国地域緊急災害調査報告会

【地区行事】

香川地区

- ①日本建築学会との共催行事 (H24.10月頃) 四国民家博物館(高松市)
- ②技術講習会
- ③工事現場見学会 四国地方整備局管内

徳島地区

- ①市民向け講演会「吉野川の河口環境観察会」(H24.7月頃) 吉野川河口干潟
- ②技術交流会 (H24.11月) 徳島市
- ③技術講習会 (H24.12月) 徳島市

愛媛地区

- ①技術士セミナー (H24.6月) 愛媛大学
- ②技術士口頭試験準備講習会 (H24.11月) 愛媛大学
- ③講演会 (H24.11月) 愛媛大学
- ④講演会及び産官学技術交流会 (H25.2月) 松山全日空ホテル

高知地区

- ①高知県建設系教育協議会との共催 (H24.8月) 高知市
- ②平成24年度高知県橋梁会研修会 (高知県橋梁会との共催)
 - 第1回研修会 (H24.4.17) 高知会館
 - 第2回研修会 (H24.8.31) 高知会館
 - 第3回研修会 (H24.12.12) 高知会館
 - 高知県橋梁会創立35周年記念式典特別講演 (H24.6.27) 高知会館

6. 委員会活動

- ・国際問題研究委員会
- ・ホームページ編集委員会
- ・支部選奨土木遺産選考委員会
- ・四国地域緊急災害調査委員会
- ・四国ブロック南海地震研究委員会
- ・社会資本整備を通じた地域づくり研究委員会
- ・土木学会四国支部賞選考委員会
- ・土木学会四国支部地域貢献事業運営委員会

・土木学会四国支部「安全な国土の再設計」タスクフォース、作業部会(WG)

7. 表彰

- ・優秀卒業・修了生表彰 25名(大学学部4名、大学院4名、高専3名、高専専攻科3名、高校11名)を予定
- ・土木学会四国支部賞表彰(技術功労賞、技術賞、研究・論文賞、技術開発賞、技術活用賞、地域技術賞、地域貢献賞、優秀発表賞)を予定

8. 「土木の日」及び「くらしと土木の週間」行事

11月18日の土木の日を中心にして、市民向けの活動を中心に取り組む

◎西部支部

1. 総会・主な役員会等

- | | | |
|----------------------|-----------------------------|-----|
| 支部総会(第74回)(H24.4.26) | ・平成23年度事業報告並びに決算報告 | 福岡市 |
| | ・平成24年度事業計画(案)並びに予算(案)について | |
| | ・平成24年度役員人事(案)について | |
| 幹事会・各部会(H24.6~H25.3) | ・平成24年度事業計画に基づく会務の執行に関する審議等 | |
| 役員会(H25.3) | ・平成24年度事業報告並びに決算見込報告 | 福岡市 |
| | ・平成25年度事業計画(案)並びに予算(案)について | |
| | ・平成25年度役員人事(案)について | |

2. 支部行事

特別講演会(総会)	H24. 4月下旬	1題	120名	福岡市
平成24年度親子見学会	H24. 7月下旬		30名	福岡県近郊
第6回土砂災害に関するシンポジウム	H24. 8月下旬		150名	宮崎市
土木学会西部支部・大韓土木学会ジョイントセミナー2012	H24. 8月下旬		40名	熊本市
平成24年度一般及び会員見学会	H24. 8月下旬		30名	福岡県近郊
土木技術検定試験対策講座	H24. 8月下旬		40名	福岡市
平成24年度西部支部技術発表会	H24.11月下旬		70名	福岡市
平成24年度西部支部独自主催講習会	H24.12月初旬		100名	福岡市
第11回都市水害に関するシンポジウム	H23.3月初旬		40名	鹿児島県
平成24年度西部支部研究発表会	H25. 3月初旬	500題	800名	熊本市

3. 「土木の日」および「くらしと土木の週間」関連行事、その他市民参加行事

H24.11.18	「土木の日」のパネル展、講演会、見学会等	未定	福岡市
~(1週間程度)			他各県

4. 調査・研究委員会活動等

- ① 豪雨時の避難のあり方と地域防災力強化に関する調査研究委員会(継続)
(委員長 橋本 晴行:九州大学大学院工学研究院准教授)
- ② 防災・災害情報アーカイブ構築に関する調査研究委員会(新規)
(委員長 塚原 健一:九州大学大学院工学研究院教授)

5. 本部および他学協会との共催・後援・協賛等の行事

九州建設技術フォーラム(共催)	H24. 10月	1,000名
「土木構造・材料論文集」(共催)	H25. 2月	
(九州橋梁・構造工学研究会と共同発行)		

6. 研究奨励及び業績の表彰

名 称	授与件数	授与するもの	授与期日
西部支部研究発表会優秀講演賞	70件	賞状・記念品	H25. 3月初旬
西部支部技術賞	2件	賞状・記念品	H25. 5月中旬
西部支部奨励賞(研究部門)	1件	賞状・記念品	H25. 5月中旬
西部支部奨励賞(技術部門)	1件	賞状・記念品	H25. 5月中旬

7. 地域行事

沖繩会

- | | |
|--|-------------|
| 1) 土木学会西部支部沖縄会総会
・会の規約、役員、予算等についての審議 | H24.5月初旬 |
| 2) 見学会等
・土木に親しみを持ってもらうように、国、県の大規模工場の現場で現地見学会を実施。親子での参加又は学生（工業高校、大学生）を対象 | H24.7月～8月 |
| 3) 技術研究発表会等
・大学の研究のほか、主要発注機関、コンサルタント等から発表論文を募集。沖縄総合事務局、県土木建築部の技術発表会で発表された論文からも応募する。 | H24.9月～10月 |
| 4) 広報活動 | |
| ①土木の日シンポジウム
・土木の日にあわせ、土木工学に係るシンポジウムを開催 | H24.11月18日頃 |
| ②橋の日にあわせ、県内橋梁の清掃、歴史調査などを行う | H24.8月4日頃 |
| 5) ホームページの管理・運営
・各種情報提供、情報交換、広報等に活用 | 通年 |
| 6) 講習会等の開催
・講習会を企画する沖縄会委員は技術委員会へ企画書の提出を行い、審議・了承を得る | 随時 |

◎海外支部

1. 海外支部会議
海外支部会議 (H24.9.5) ・平成23年度事業報告 名古屋市
2. 海外支部活動
 - 1) 海外分会技術交流会の企画
 - 2) 学会誌等での分会活動紹介および海外事情紹介
 - 3) 海外分会 JSCE ライブラリーへの土木学会刊行物の寄贈
 - 4) 海外支部会員の増員
 - 5) 海外分会の増設
 - 6) その他、海外分会活動支援
3. 海外分会活動
 - 1) 海外支部会議への出席
 - 2) 海外分会定例総会の開催
 - 3) 海外分会主催の現場見学会、セミナー等の実施
 - 4) 学会誌、Newsletter 等での分会活動紹介および海外事情紹介
 - 5) 分会ホームページの設置
 - 6) その他

◎台湾分会

- 1) 分会総会 JSCE Taiwan Section Annual Meeting (H24.6.8)
- 2) 分会行事
 - ① Memorial Ceremony for Mr. Hatta, Yoichi at Wu Shan Tou Dam (H24.5.8)
- 3) 交流活動
 - ① Dr. LEE Der-Her, President and other Taiwanese members attend to the JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.4-8)
 - ② Assist JSCE Members Join CICHE Annual Meeting (H24.11)

◎韓国分会

- 1) 交流活動
 - ① Participation to JSCE 2012 Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)
 - ② Participation to KSCE 2012 Annual Meeting (H24.11)

◎英国分会

- 1) 分会総会 JSCE UK Section Annual Meeting (H24.4)

- 2) 分会行事
 - ① Workshop on Smart Infrastructure and Construction (H24.11)

- 3) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎モンゴル分会

- 1) 分会行事
 - ① JSCE Mongolia Section Seminar (H24.5)
 - ② MACE Annual Meeting & Seminar (H24.6.14～15)

- 2) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎トルコ分会

- 1) 分会行事
 - ① One day Symposium (H24.5または6)

- 2) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎インドネシア分会

- 1) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎タイ分会

- 1) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎フィリピン分会

- 1) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

◎ベトナム分会

- 1) 交流活動
 - ① JSCE Annual Meeting in Nagoya (H24.9.5～7)

※この他、計9海外分会にてそれぞれ総会、行事、交流活動を予定。